

チッソ社長と交渉へ

水俣病 補償問題 新認定患者ら上京

水俣病新認定患者の水俣市月浦、看護人川本輝夫さん(四〇)らが五日午後二時二十一分特急「はやぶさ」で上京した。

一行は患者二人を含む六人で、東京でチッソ本社を訪れ島田社長

に補償についての話し合いを申し入れる。島田社長との話し合いは患者側が五日を申し入れたのに対し、チッソ側は十五日島田社長が水俣を訪れて話し合いに応ずると回答していた。

しかし、補償交渉もすでに四回を重ね、平行線をたどっており、患者側は「もうこれ以上待てない」として上京することになった。東京本社前ですわり込みも辞さない意向。